

2021年



# スマート保育園・幼稚園・こども園通信

9月号

## 目次

**■特集** 明日の保育につなげるドキュメンテーションとは?  
～無藤先生に聞きました！よくある5つの疑問③（最終回）

**■コラム1** 今月のルクミー実践！ドキュメンテーション  
刈谷ゆめの樹保育園 中嶋淳先生 「テーマ：保育者の変化」

**■コラム2** 保育者からの贈り物

### ■使ってみました！

忙しい園長先生も保育の様子が振り返りやすくなる！  
～北柏駅前保育園わらび様のルクミードキュメンテーションお試し例

## 特集

### 明日の保育につなげるドキュメンテーションとは? ～無藤先生に聞きました！よくある5つの疑問③（最終回）

園での子どもの姿を写真付きで記録する「ドキュメンテーション」は、「保育の質の向上」につながるとして、すでに実施されていたり、研修などをうけて実施にむけて動き始めている園が多いのではないかでしょうか。

前回に引き続き今月号では、「現場の保育者が『ドキュメンテーション』で記録して、子どもの姿を対話を通じて理解を深めていくとき、園長などの管理職が『やってはいけないこと』はありますか？」について、無藤先生にお伺いしました。（最終回）

無藤 隆 先生



白梅学園大学名誉教授。

東京大学教育学部卒業、東京大学教育学研究科博士課程中退。

東京大学新聞研究助手、聖心女子大学助教授、お茶の水女子大学教授などを経て、現職。

社会的活動 元・日本質的心理学会理事長、元・日本発達心理学会理事長、

日本乳幼児教育・保育者養成学会理事長、元・中央教育審議会委員、

元・内閣府子ども・子育て会議会長、国立教育政策研究所上級フェローなど。

«7月号・8月号では、以下のテーマについてご回答いただきました。バックナンバーでご確認ください»  
Q1. 「ドキュメンテーション」は心が動いたところを自由に記録すればよいと言われますが、自由に書いてよいといわれるとどんなことを書けばよいか迷う」という声も聽かれます。そんなときはどうすればよいでしょうか。

Q2. 「記録すること自体が難しい」という声も聽かれます。どのようにすれば書きやすくなりますか？

Q3. 対話が生まれやすいようにするには、どのようなことを書いておくとよいでしょう。

Q4.記録する際、「10の姿」とのつながりを、どのように意識していけばよいでしょうか。

**Q5.現場の保育者が「ドキュメンテーション」で記録して、子どもの姿を対話を通じて理解を深めていくとき、園長などの管理職が「やってはいけないと」はありますか？**

→A：一番大事なことは「記録して考えたことは、保育士個人の評価にしない」ということです。

「ドキュメンテーション」は、保育士個々人の力量を評価するためにやっているものではありません。保育を振り返ることは、園としての必要な営みです。

初任の先生や、転任して慣れていない先生がずれた見方をした場合でも、新鮮な視点だつたりします。

見当違いなことをいうかもしれません、正答であるとか決めるものではありません。

上手なことを言えなかったら批判されるというのは本末転倒。

価値の優劣を問うものではないのです。

どの先生でも、記録し、対話することで  
「保育って楽しい」と充実感を感じる、  
楽しい場にすることが本当に大切です。

そのためには、管理職がやるべきことは  
見解が異なる意見や素人っぽい意見に対しても  
「なるほど、そういう見方もあるね」と受け入れ、なんでも感じたことを言い合い楽しめる  
環境を用意することです。



優れた管理職というのは、素朴な意見の中にも、大切な視点を見つけてきます。  
大切な見方にかえていく力があります。

いろいろな意見がてきたところで、園が向かいたい方向へファシリテートしていく力が必要ですね。

そのように現場の先生の意見や視点を活かしながら、プロダクティブな方向へ  
変えていけるようにしましょう。

今月の  
で実践！ドキュメンテーション

## 刈谷ゆめの樹保育園 中嶋 淳 先生

### Before

各クラスで、  
保育者が撮った写真を  
定期的に貼っていました。



### After

「子どもたちのつぶやき  
を入れてみよう！」

「保育室だけでなく、階  
段や玄関でもやってみよ  
う」と、いう声があがる  
ように！

保育者の負担にならない  
よう、玄関は園長や主任  
の先生が担当して  
行っています。



吹き出しや効果音もつけ、廊下や階段に貼つたり。



アニメっぽく描いたり、  
保育者が表現を楽しむ姿も☆

## 保育者からの贈り物

我が家は、生後2ヶ月から保育園にお世話になっています。初めての育児に戸惑う日々でしたが、当時は在籍していた大学院と自宅との往復の毎日で、気軽に相談ができるママ友と知り合うような機会もなく、一人で頑張りすぎていたように思います。

周りから見ても肩の力が入りすぎていたのでしょうか。先方にはいつも支えていただきました。例えば、離乳食の魚を進めていく際には、「骨取り大変だから、お刺身の切り身パックを買って、ひと切れSちゃん用にして、あとは大人が食べればいいのよ！」と教えてもらったこともあります。

4歳になった近頃では、子育ての悩みがより社会情緒的なものに変わってきたと感じます。中でも、息子の新しいことに躊躇する様子が気になるように。そんな折、担任の先生から、「友達の様子を見ているだけに見えても、ちゃんと彼の中にはやる気が育っていますよ。自然と『やってみたい』という気持ちが芽生えるように、私たちも信じて待っています」と言葉をかけていただきました。この言葉を聞いて、短期的な結果を求めてしまっていた自分の姿勢を反省し、改めて子どもを”見守る”ことの難しさと、それを日々の保育でされている先生方に頭が下がる思いでした。

ちなみに、入園時はママ友がいなかった私ですが、保育園生活で保護者仲間もでき、家族の暮らしがとても豊かになりました。保育園の先生方には感謝の気持ちでいっぱいです。





## ルクミー ドキュメンテーション

使って  
みました！

感想は？

忙しい園長先生も保育の様子が振り返りやすくなる！  
～北柏駅前保育園 わらび様の  
ルクミードキュメンテーションお試し例

「ルクミードキュメンテーション」は、写真を撮り、気になったことを写真ごとに簡単なコメントをつけて記録することができる、新登場のツールです。連続する写真をテーマを付けて「ストーリー」で記録することも可能。だから、保育者さんが振り返りやすく、周りの保育者と記録をシェアしやすくなります。今回はその「ストーリー」を使っていただきました。

### ちょっとした気づきを写真+ひとこと記録で 振り返りが簡単に！

«実際に作成された「ストーリー」のドキュメンテーション»

#### «使ってみた先生の感想は？»

■システム上で他のクラスのストーリーも見ることができるので、  
自然とすべてのクラスでの記録を見られるのがとても良い

■先生方は素晴らしい気づきを持つていて、それがさらに見える化できそう

■職員会議でも使えるかも！

など『ルクミードキュメンテーション』の便利さと共有のしやすさの嬉しいお声をいただきました♪



8月24日 ていた組 子どもたちは発明家！



今日はいろいろな場面で、子ども達の面白い発想がたくさん見られましたよ。  
子ども達の発想には、いつも驚くばかりです。



2021年08月24日



2021年08月24日

今日あった出来事が  
思い出しやすくて  
振り返りに便利！！